

2002年12月22日 クリスマス主日礼拝 (洗礼式)

司 会 ①石橋兄 ②荒瀬兄 ③石井伝道師

奏 楽

賛 美 讃美歌112

使徒信条

③独唱 宮川由起子姉

賛 美 讃美歌109 (メリークリスマス!)

祈 禱 ①三畑元兄 ②久保田兄 ③高木師

聖 書 マタイによる福音書2章1～12節

音 楽 ①威光賛美組

②③カルバリー聖歌隊 (指揮は西田姉)

メッセージ 『X' マスの悲劇と喜劇』 大川従道牧師

賛 美 明日はどんな日か(献金)

主の祈り

祝 禱

『わたしは世の光である。わたしに従って来る者は、
やみのうちを歩くことができなく、命の光をもつであろう。』
(ヨハネによる福音書八の一二)



落合信彦著「ジョークでさらば20世紀」の帯には、ジョークは知性、この一冊でキミは「精神のグローバル化」を成し遂げる！とあり、渾身の書き下ろし「最新刊」とある。中身を読めばこの文章もジョークであることがよく分かる。

イギリス人、フランス人、イタリア人がブタ小屋の前に立っている。賭け好きのイギリス人が提案する。「この小屋の中に一番長くいられた者が10ドルもらえるというのはどうだろう？」

フランス人も、イタリア人もそれに賛成する。

まずイギリス人が入って行くが1分もしないうちに出てきてしまう。次にフランス人が入って行く。1分たっても出てこない。2分たつたがまだ出てこない。3分以上たつてやっと彼が出てきた。体全体に汚臭が染み込んでしまっている。

「これで20ドルは私のものだ」とフランス人が誇らしげに言った。

「いやいや、まだわからん。おれが残っているから」と言って、イタリア人が小屋に入って行った。その途端ブタが出てきてしまった。

(こういうエスニックジョークが語られても、彼らはいちいち目くじらを立てるといこととはないらしい。日本人だったらどうだろう。)

今日はクリスマス！結局、イエスさまは上述のような小屋でお生まれくださったわけです。何と御礼を申し上げてよいか分からないほどの感謝の気持です。

「この愛の君にいかに応えん。ただおおみ旨をなす他なし」(聖歌395番)の作者の気持です。日本中がクリスマス一色になっていますが、一人でも多くの方に、この御愛を知っていただきたいですね。メリークリスマス！！

【大和ニュース】

- ・メリークリスマス！主イエス様のご降誕を心からお祝い致します。
- ・受洗おめでとうございます。①柴田兄(ヨシュア会)②柴田姉(エステル会)③中村姉(ハンナ会)④福地兄(モーセ会)⑤近藤姉(ルツ会)⑥新田姉(小2)⑦矢野兄(小4)
- ・転入会者を歓迎します。①江口姉(エステル会)②喜田村姉(学生会)
- ・明日午後1時半より「コンテンポラリークリスマス」(説教は井沢師と小崎師)
- 24日午後8時より「イブ礼拝」(説教は大川牧師)
- 25日午前10時半より「クリスマス礼拝」(説教は倉知伝道師)
- ・ヤンチャ(中高生会)のクリスマスは、25日午後2時から。(森チャペル)
- ・本日は、子聖、手話、学生会、青年会、ゴスペル、アブラハム会、モーセ会等あり。
- ・武井聖書教室は、1月7日までお休みです。
- ・土曜祈禱礼拝は、夜8時～9時。説教は、小崎師。

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう！

Aコース: 黙示録13章～19章 Bコース: ナホム～ゼカリヤ9章